



# ながい

# 市議会だより



## 水あそび、 だーい好き!!

各児童センターでは、プールでの水あそびが始まりました。子どもたちは、元気にはしゃいで暑さを吹き飛ばしていました。

のびのび  
すくすく

## おもな内容

	ページ
◆6月定例会の動き	2
◆一般質問	3～5
◆予算特別委員会	6
◆常任委員会の焦点	7
◆議会だよりを読んで	8

## 6月定例会

平成 20 年 6 月定例会は 6 月 2 日から 20 日までの 19 日間の日程で開催され、一般議案 9 件、平成 20 年度補正予算案 6 件及び人事案 2 件が提案されました。

そのうち、「市立図書館条例の一部改正」を賛成多数で、その他すべてを全員一致で可決しました。また、最終日には、議案案「市町合併問題検討特別委員会の設置」を全員一致で可決しました。

なお、一般質問には 6 議員、予算総括質疑には 3 委員が質問に立ち、当局の考えをただしました。

### 図書館に指定管理者制度を導入

6 月定例会に提案された議案の中で、いくつか焦点となった議案がありました。最初に、意見が分かれた「市立図書館条例の一部改正」について報告いたします。

現在、市立図書館は一部の業務を民間業者に委託していますが、指定管理者制度を導入することによって、21 年度からは施設の管理運営全般を、民間事業者や NPO 法人などに行わせることができるようにするのが、この条例改正の趣旨です。

提案理由として、行財政改革の推進、指揮命令権の問題

解決、民間の経営手法が活かされる、職員の待遇改善、サービスの向上が示されました。

審査が付託された総務・文教常任委員会では、継続審査を求める意見が出されました。

が、賛成多数で可決し、本会議では反対討論がありました。賛成多数で可決しました。

(詳しくは一般質問・常任委員会の焦点のページをご覧ください)

よって、市立図書館は、21 年度から「文教の杜」に次いで 2 番目の指定管理者制度導入施設となります。

### 電算システムの 広域化

現在、長井市では住民情報や税、医療などの電算システムは、主に IBM のシステムにより処理されていますが、今年度末で委託契約が切れま

す。置賜他市町においても今後 5、6 年の間で同じく契約切れを迎えますが、それぞれ単独でシステムを更新するよりも、広域で共同処理する方が効率的であることから、県の置賜総合支庁や置賜広域行政事務組合(置広)事務局と協力し、電算システムの共同アウトソーシング(外部委託)を検討してきました。

### 市町合併問題検討 特別委員会を設置

今議会には、小国町を除く 3 市 4 町による協定が実現しそうであること、事務は置広事務局で担当すること、入札はプロポーザル(提案)方式で行うこと、契約期間は平成 29 年までとし、長井市では年間 4000 万 5000 万円の経費削減につながるなどが示されました。なお、共同アウトソーシング導入に伴う費用を計上した一般会計及び各特別会計の補正予算は、全員一致で可決しました。

新合併特例法の期限が平成 22 年 3 月となっていることを踏まえ、置賜地方の合併問題を考える上で、本市の行財政状況や近隣市町の状況、合併した自治体の事例等の調査研究を行い、将来の長井市のあり方を検討することを目的に、議案案として特別委員会の設置条例が提案され、全員一致で可決しました。

委員長は町田義昭議員、副

### 人事

#### 教育委員会委員の 任命に同意

大滝 昌利まさとしさん  
(中道一丁目 6 番 14-26 号)

7 月 9 日で任期満了となりますが、引き続き任命するため提案されたもので、全員一致で同意しました。

#### 固定資産評価審査 委員の選任に同意

橋本 正一しょういちさん  
(新町 6 番 6 号)

6 月 30 日で任期満了となりますが、引き続き選任するため提案されたもので、全員一致で同意しました。

委員長は渋谷佐輔議員に決定しました。

一般質問

Q. 後期高齢者医療制度の見直しと同時に、医療制度全体の見直しを提言するべきです。保険料の部分では、高齢基礎年金だけを受給の人は大幅に減免すべきですし、国庫負担率を上げ高齢者の持ち出しを軽減すること、さらに、人間ドックなど補助事業の復活と十分に医療を受けられるよう診療報酬を整えることなどが必要です。

医療保険制度の中で、国保の被保険者には格差がありますので、県単位の国保制度にした方が市町村間の格差は狭まると思います。同時に、難しく分かれている現行の医療保険制度の一元化を含めた議論と提言でないと、「前の制度に戻せ」では格差解消にならないと考えますがどうですか。

A. 後期高齢者医療制度の見直しでは、所得の低い方への更なる軽減策として、高齢基礎年金以下の方は9割の軽減、

Q. 市民に「ねんきん特別便」が送られてきていますが、返信の回答票が難しく、正確に書き終えるか疑問です。市として「必要な書類を持って相談に来てください」と一報するべきです。また、医療制度と同様に、公的年金の一元化の議論無しには解決しないのではないのでしょうか。

A. 自分の記録を確認していただくため発送になった「ねんきん特別便」は、記述内容が多く、特にお年寄りの方には難しいと思われるため、できる限り相談に応じていきます。

Q. 指定管理者制度については、既に市報等を通じて内容の周知はしていますが、実際にはほとんどの市民が理解している状況ではなく、施設に指定管理者制度を導入することとは「民営化する」ということにとらえています。指定管理者制度はあくまでも運営委託であることなど、制度の内容、目的等を説明する必要があります。特に公民館は地域活動の核となる拠点であり、地区長会や地域の諸団体に対する説明及び地区全体の協力を得ることが必要であると考えます。見解をお聞きます。

A. 地区公民館への指定管理者制度導入に向けて、現在各地区運営協議会に対する説明と意見交換を行っています。しかし、地区の皆さんの理解を得るため、今後、地区長会の代表の方や、分館連関係の方々への説明と話し合いの機会を持ちたいと考えており、地区公民館長と協議して進め

Q. 水道水の商品化については、平成20年度の施政方針では「ペットボトルとして商品化し、観光の目玉として全国にPRしていきたい」としています。今回の補正予算では、5000本製造し、1本100円で販売すると仮定し、収入に50万円を計上しています。製造品全量を販売することからみれば、事業として進めていくともとれると思いますが、この目的は何か、考えをお聞きます。

A. 一つには、長井のおいしい水をPRすることにより、市民の方に水道水をもっとご利用いただき、給水収益を増やしたいと考えています。二つには、ペットボトルを販売することによって「水のおいしいまち」として観光PRにつなげていきたいと考えます。三つには、災害備蓄用として保管したいと考えています。



蒲生 吉夫 議員

答弁 将来的には一元化が望ましい

医療保険制度の一元化をすべき



大道寺 信 議員

答弁 理解を求める努力を続ける

指定管理者制度について市民への説明が不十分では

議会の動き

4月

5日 山形工科短期大学入学式(副議長)

7日 各小中学校入学式(学区議員)

15日 県市議会議長会定期総会(正副議長)

18日 置賜県勢懇話会(議長)

5月

1日 総務・文教常任委員会協議会、厚生常任委員会協議会

8日 置広議会第1委員会(置広議員)

9日 置広議会全員協議会(置広議員)

12日 置広議会第2委員会(置広議員)

15日 市議会臨時会(置病議員)

19日 置病議会全員協議会(置病議員)

20日 全員協議会、総務文教常任委員会協議会、厚生常任委員会協議会、



一般質問



谷口 栄子 議員

環境にやさしいまちづくりは市民と協働で

答弁 市民団体と連携して取り組み

Q. 長井市は、平成14年7月にISO14001の認証を取得し、環境にやさしいまちづくりを推進してきました。CO2削減目標と啓発運動について伺います。

A. 「長井市地球温暖化防止実行計画」に基づき、重点目標に「CO2排出量の削減」を掲げて取り組んでいます。また、レジ袋削減運動では、市民団体と連携し「レジ袋無料配布中止」に向けて取り組んでいます。

Q. 最近、街路樹や花壇に『私達が管理をしています』というマイクロドサポーターの看板を目にします。一方、街路樹の根元や花壇が荒れている所も見受けられます。これらの管理について伺います。

A. 主な路線の維持管理は業者に委託しておりますが、ご指摘いただいた所については、現場を確認し対応いたします。また、国・県道の道路ボランティア事業にも多くの団体等に参加いただいております。

Q. 国では、地域活性化推進事業として、子供達の豊かな体験活動を推進する『子ども農山漁村交流プロジェクト』をスタートさせました。本市でも、レインポープラン、不伐の森、長井ダムとそれぞれを活かし、この事業の受け入れを推進することはどうですか。

A. 豊かな体験活動推進事業の受入れは、長井ダム周辺やレインポープランの循環学習、不伐の森など、土壌は整っていますので、協議会等の調整を図りながら進めていきます。

Q. 伝統と資源を活かした観光事業、特に「ながい黒獅子まつり」は19回を数え、内外に知名度が上がっており、数多くの観光客に来ていただいているようです。来年の20回記念に向けて、すぐにでも反省点を出して動いていただきたいと思いますが、今後の考えを伺います。

A. 黒獅子祭りは観光協会に委託しているものであり、観光協会で検討していただくことが基本になりますが、市としても、市政50周年の際の例や、参加型のあり方なども含めて検討してまいります。

Q. 長期的な立場で答えられるものは持ち合わせていない状況です。ただ、若い人たちが多数浴衣姿で集まる状況と、最上川文化回廊の世界遺産についてのアピール性という点からも、継続していければと考えております。



鈴木 悟司 議員

第20回「ながい黒獅子まつり」に向けて

答弁 みんなに喜んでもらえる祭りに観光協会とも検討

Q. 住宅用火災警報器の普及推進について、隣町では、75歳以上の一人暮らし世帯に無償で設置されているようですが、長井市としても何らかの対応はできないのか伺います。

A. 自主的に設置された方と不平等のないように、無償提供ではなく、共同購入により安価に購入できるように、地区長連合会はじめ関係者の皆様にご相談申し上げてまいります。

Q. 「ながい水まつり」については、事業所の協賛金と市民協力が大きなウエイトを占めているようですが、非常に厳しい経済状況の中で、花火大会は続けていけるのか、今後の状況について伺います。

Q. 住宅用火災警報器の普及推進について、隣町では、75歳以上の一人暮らし世帯に無償で設置されているようですが、長井市としても何らかの対応はできないのか伺います。

A. 自主的に設置された方と不平等のないように、無償提供ではなく、共同購入により安価に購入できるように、地区長連合会をはじめ関係者の皆様にご相談申し上げてまいります。

6月

- 2日 本会議（開会）
- 5日 置賜総合支庁長陳情（副議長）
- 6日 本会議（一般質問）
- 9日 本会議（一般質問）
- 11日 総務・文教常任委員会
- 12日 厚生常任委員会
- 13日 産業・建設常任委員会
- 17日 予算特別委員会
- 18日 西置議会運営委員会（西置議員）
- 20日 本会議（閉会）
- 24日 知事陳情（議長）

略字説明

- 置広⇨置賜広域行政事務組合
- 西置⇨西置賜行政組合
- 置病⇨置賜広域病院組合



ながい黒獅子まつり

# 予算特別 委員会

## 総括質疑

### 長井市が先行して アウトソーシング

蒲生吉夫委員 電算システム共同アウトソーシング（外部委託）は、置賜総合支庁と置賜広域行政事務組合が事務局になって進めています。この事業に対するかわり方と責任についてお聞かせください。遠藤健司企画調整課長 財政的にも厳しい中で、それぞれにシステムを持つより、広域で共同処理する方が効果的という立場で県がかかわっています。プロポーザル参加業者に対する発注仕様書にも支援をいただいています。アウトソーシングについては、置広事務局にその事務を担っていただきます。

と、置賜3市4町で共同事業をするとしての概算費用の計算でよいのですか。長井市だけ先行しますが、この段階で予算に対して賛否を表明しなければならぬと思います。内谷重治市長 今回の予算の上程は、米沢市が入らない最大の予算を組んでいます。実際長井市では今までより4割くらい削減できます。仮に長井市だけでもマイナスにはならないとの判断で前に進みたいと思います。

### 長井小学校第1校舎を 文化財として保護すべき

我妻昇委員 長井小学校第1校舎は建設された昭和8年当時とほとんど変わらず残っていて、県内はもとより全国的にも大変貴重な建物であると同いました。この校舎を見た人は皆、心が休まり、懐かしさでいっぱいになります。いつまでも残して欲しいという声も多数あるようです。しかし、長井市の文化財にも指定されていない現状では今後の維持保存が心配されま

### 西置賜行政組合 分担金割合の見直しを

渋谷佐輔委員 現在長井市では、西置賜行政組合が定めている負担割合46・55%に応じて、毎年約5億円を拠出しております。この背景は昭和63年に構成自治体1市3町の首長が話し合い調整されたもので、なにぶん主観的な部分が大きかったと理解します。しかし、管内の消防設備、機動力、効率性についても着実に整いつつある状況から、透明

性・公平性・整合性の面において、明確に理解できる算出根拠と負担額に見直すべき時期であると思います。内谷重治市長 「消防本部が長井市に在るということの優位性でいたし方ない」との考えもありましたが、ご指摘のように不平等感を持っております。この度、車両整備に係る負担のあり方が検討課題と

### 平成20年度 一般会計補正予算の主な内容 (単位：千円)

#### 【歳入】

○児童センター使用料	42,744
○児童福祉費負担金	△ 54,762
○コミュニティ助成事業助成金	2,800
○担い手アクションサポート事業受託金	2,056
○長井市水田農業推進協議会 産地づくり対策確認業務等負担金	1,568
○平成19年度置賜広域病院組合負担金精算金	59,990
○ふるさと消防団活性化助成事業助成金	1,000

#### 【歳出】

○コミュニティ助成事業助成金	計 2,800
①伊佐沢地区振興会	1,600
②東町地区	1,200
○水田農業対策費	3,624
○電算システム共同アウトソーシング委託料	28,492
○国民健康保険特別会計繰出	4,017
○介護保険特別会計繰出	5,812
○後期高齢者医療特別会計繰出	3,450
○防災普及活動用備品購入費	1,014

なっておりますので、この際、分担金の負担割合について見直しの検討をお願いしていきたいと思えます。平英一財政課長 当時の負担割合の根拠は、市民から理解が得られるものとは言えないと思います。客観的数値を組合せ、構成市町が納得できる算出方法を取り入れるやり方が望ましいと思えます。

常任委員会

の焦点

総務・文教

「市立図書館条例の一部改正」については、図書館の利用拡大と普及啓蒙に資するため、指定管理者制度を導入するにあたり、関係規定の整備をすべく提案されました。

審査に際し、運営を民間会社の一部委託して2年余りになるが、サービスの質が向上し、貸出数が増加するメリットがあったこと、また、デメリットとして、委託した会社の職員に対して直接業務の指示ができず円滑に運営しにくい、新たな事業を行なう場合スピード感がある柔軟な運営がやりにくいところがあった等の説明を受けました。

すれば逆に経費がかさむことにならないか、また、導入には反対ではないが、集中改革プランに載っているから導入するのではなく、住民サービス・行政の効率化・管理経費の縮減の検証を行い、真の目的が達成できることが示されなければならず、まだまだ検討・議論が不十分であり継続審査とすべきとの意見が出されましたが、賛成多数で可決しました。

厚生

「手数料条例の一部改正」については、誰でも戸籍謄本等の交付申請ができるという戸籍の公開原則を改め、第三者の交付請求の制限や虚偽の届出を防止するため提案されました。

本人の確認の方法は、運転免許証等により確認するが、本人確認できる書類を持参しなくても、生年月日・住所・家族の氏名等、本人しか知り

得ない事実を確認することで対応しているとの説明を受け、全員一致で可決しました。

「医療給付事業に関する条例の一部改正」については、乳幼児医療給付対象者における扶養義務者の所得制限を緩和するための改正で、全員一致で可決しました。

「すみれ学園設置条例の一部改正」については、児童デイサービスが、障害者自立支援法に基づく実施に改められことに伴い、使用料の徴収を定めるため提案されたもので、全員一致で可決しました。

「国民健康保険条例の一部改正」については、診療報酬の改定に伴い、所要の改正を行うため提案されたもので、全員一致で可決しました。

産業・建設

陥による事故に係る損害賠償の額を決定するため提案されたもので、損害賠償請求者とは示談が成立したものです。

委員からは、遊具の点検の頻度、期間及び冬期間の遊具の保管状況はどのようになっているのかとの質疑があり、毎年4月から11月まで月1回の点検を実施し、冬期間は雪囲いなどは行わず、そのままの状態を越す状況であったとの説明を受けました。

討論では、各種の業務委託が増加していることから、細部にまで目が届かないこともあり、点検の期間を遊具の使用可能な期間とし、十分な点検を実施し安全を確保する必要があるとの意見が出され、全員一致で可決しました。

「公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正」は、督促手数料の改定に係る所要の改正を行うため提案されたものです。

委員からは、この議案は3月定例会で改正しておかなければならなかったのではないかと質疑があり、他の督促手数料は3月定例会で改正し

討論

●「市立図書館条例の一部改正」に反対  
(藤原民夫議員)

この改正案は、市立図書館に指定管理者制度を導入し、管理運営を、館長業務を含め民間事業者に行なわせるというものです。

図書館の設置目的は、住民の資料や情報の要求に応えることを原則としており、基礎としております。また、教育機関として位置づけられ、職員がいることが要件であります。

また、管理を代行させる期間を案では3年としており、事業の安定性・継続性・発展性にとって問題があります。さらに、利用者等の図書館運営への参画として「図書館協議会」があります。民間の館長では役割を果たせないと思います。

# 議会だよりを読んで 市民の声

## 長井の発展を願って

清水町 高田 裕之

編集委員のご努力により、わかり易く充実した「議会だより」が伝わってきます。

さて、近年、世の中のトレンドが早く混沌の時代に入っています。そのような中で、市政にお願いしたい点は、第二の夕張市にならないよう、この長井市が子供たちの夢が広がるまちななるよう早急に取り組んでほしいこととあります。そのためにも市議会の皆様には、市民に対して積極的なリーダーシップを発揮していただきたいと思えます。

一市民として以下の3点についてお願いいたします。  
第1に行政改革・財政再建です。財政危機脱出健全化計画の取り組みは平成13年度からスタートし、7年が経過、数多くのご努力は耳にしますが、依然として厳しい状況にあります。その

れはどうして? 「行財政改革推進委員会」や「経済再生戦略会議」等における厳しい提言が十分に生かされているでしょうか。財政再建だけはブレないで計画のとおり実施していただきたいと思えます。  
第2に市民協働のまちづくりです。希望の持てるまちづくりの実現や観光も考えたまちづくりは、街なかの賑わいづくりが必要であります。特に、観光客を拡大することが急務であると思われまます。しかし、継続的な取り組みや具体的に検討されたデザインが残念ながら見えないのです。  
第3に自治体の合併です。この件については、市長が精力的に取り組まれている様子が新聞等から伝わってきます。議会としての理想論・現実的な点についても

市民に提示願えばありがたいです。著しい人口減少の中、一日も早い合併の必要性を感じます。住みよいまちを構築するためにも、市民との意見交換・対話の場を設定してくださるようお願いいたします。

最後に、議会だより「ながいの元気印」について、スポーツ少年団の活動、指導者の情熱・試行錯誤の指導方法等の掲載はすごいと思います。地域の貴重な財産である子供たちを育て守ることはとても大事なことです。活動が活発になることは、活動が活発になり家庭の負担が増加している現在、全市民が知恵を出し合い、支援体制を強化する必要を感じます。

都合により、「ながいの元気印」はお休みさせていただきます。

## 9月議会の予定

(開会は午前10時)

- 8・25(月) 告示
- 8・29(金) 議会運営委員会
- 9・1(月) 本会議(開会)
- 9・4(木) 一般質問
- 9・5(金) 一般質問
- 9・8(月) 一般質問
- 9・9(火) 総務・文教常任委員会
- 9・10(水) 厚生常任委員会
- 9・11(木) 産業・建設常任委員会
- 9・12(金) 決算特別委員会
- 9・16(火) 決算特別委員会
- 9・17(水) 予算特別委員会
- 9・19(金) 本会議(表決・閉会)

◎正式な日程は、議会運営委員会でご決定いたします。

### 議会傍聴にお越しくください。

議場入口で、氏名、住所を記入してお入りください。  
なお、議場へは庁舎東側階段をご利用ください。  
※質問内容については市のホームページで事前にお知らせしています。

## 編集後記

6月議会終了後に編集委員が集まり議会だよりを作成しておりますが、7月に入ると各常任委員会や行政組合の研修等があり、編集委員が一同に会することができない中、役割分担し、手分けして編集作業にあたりました。

7月15日発行には間に合わないため、8月になってしまいます。市報や議会報の発行についても、このままでよいのか皆様からのご意見をお待ちしております。議会の経費削減を考えながら作成してまいりますので、ご愛読のほどよろしくお願いたします。



(◎委員長 ○副委員長)  
安部 隆 大沼 久 鈴木 悟司  
小関 勝助 ◎我妻 昇 ○竹田 博一